(様式1)	平成195	手度 事 利	务事業	平価表				
記入年月日	平成19年3月2			連絡:	先 2693			
平成18年度部名	保健福祉部		<u>日</u> 名 こども施					
平成19年度部名	こども育成		名 こども施					
事務事業名	C C G F //X		<u>ロー ここの</u> Pどもの広場事業					
1 総合計画におけ	ス位罟づけ			131	20			
基本目標		1.7	<u>□ 収 コ □ □</u> L文化都市」をめ		20			
			でくりを進めま					
基本施策名第		度でかた育り場ら 境づくりの推進	セントリを進める	9				
	3 2 施策 子育で							
2 実施根拠及び関								
子どもの広場設置 賞責任保険料補助金	置網、相模原市·		講等補助金交付要	綱、相模原市子と	ごもの広場施設照			
3 個別計画の概要	2人17女們	根						
計画名								
計画年次	年度~	年度						
4 事業形態の区分	助成(給付·補助·貨	貸付) ▼ 5	事業開始年度	平成12年	 ▼			
6 事業概要								
(1)事業の目的(何のために行う	のか、またはもだ	こらしたい成果)	(2) 対象(誰、何)			
相模原市子どもの位					会又は青少年を			
登録された子どもの広場の整備をする場合又は廃止する場合、また、自治会等が施設 育成する団体等								
賠償責任保険に加入する場合において、それに要する経費の一部を補助することによ								
り、子どもの広場の確保及び整備の促進を図ることを目的とする。								
相模原市子どもの位								
づき、子どもの広場の)管理をしている自	治会又は青少年を	育成する団体等に対	付して、子どもの位				
備費、施設撤去費及び施設賠償責任保険料に要する経費の一部を補助金として交付した。								
・子どもの広場整備等補助金 2,404,000円(22箇所)								
内訳)整備費 施設撤去	- 弗	1,715,000円 (
/心記知	又具	689,000円((4 国別)					
・子どもの広場施設照	曾責任保険料補助	金 37,900円((7箇所)					
7 関連事業・類似	事業叉は他市の状							
8 事業費の推移					〔単位:千円〕			
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
事業費	3,731	2,823	2,442	3,700	3,700			
一般財源	3,731	2,823	2,442	3,700	3,700			
受益者負担金	0	0	0	0	0			
その他の特定財源	0	0	0	0	0			
人件費の合計	800	800	800	800	800			
事業コスト合計	4,531	3,623	3,242	4,500	4,500			
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率								
事業名 (主たる事業名)	子どもの広場助		対象名称 と単位 補助金(箇所)					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
<u>中 </u>	<u>平成16年度</u> 3,731	<u>平成17年度</u> 2,823	<u>平成18年度</u> 2,442	<u>平成19年度</u> 2,600	2,600			
対 象 数	3,731	34	2,442	30	30			
対	91,000	83,029	84,207	86,667	86,667			
単位のにり経賃(円) 前 年 度 比	91,000	0.91	1.01	1.03	1.00			
		0.01	1.01	1.00	1.00			

10 活動指標・・	10 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの							
指標名 と単位 補助金執行箇所増減率(%) 指標の説明 補助金執行箇所の増減により、整備等のニーズを見る								
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
実 績	41.0	34.0	29.0					
目 標	34.0	41.0	34.0	30.0	30.0			
目標達成度(%)	120.6	82.9	85.3					
11 成果指標・・	・もたらしたい店	[、] 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	値化したもの					
指標名 と単位 子どもの広場確保率(%) 指標式と 指標の説明 子どもの広場の設置状況を見る								
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度			
実 績	119.0	113.0	111.0					
目 標	122.0	119.0	113.0	111.0	111.0			
目標達成度(%)	97.5	95.0	98.2					
1 2 個別評価								
(1) 妥当性の評価			に課題がある・0					
	┃ ・法令、条例により実施することが義務付けられている。							
)責務を具体化して		· ある。			
A [Eが高い事業である					
			- ズや行政需要がな					
			、さわしい事業では					
(2) 有効性の評価			を高める余地があ		ない〕			
l			めに大きく貢献し					
l A 📙			きく貢献している					
			いら見て、期待され					
	_		付象は事業を実施し					
(3) 効率性の評価			を高める余地があ	うる・し:効率か	悪い」			
ľ		D経費は適正であ ************************************		リレのコフト節河	の合地がたい			
l A 📙			用しても、これり - 問題はない	メエクコス ト即帰	(の宗地かない。			
		や補助等の割合に 方法や実施体制は						
	<u>√」・争乗の夫施力</u> は市民協働の導力							
(4) [(H)/H)/J6/C			無」 Nて、民間で実施す	まる方が適してい	13			
 	- ************************************	または全部につい	1て、戊間で柔脆されて、市民協働に。	とり推進する方が	で。 であっている。			
無			<u>いるが、さらに民間</u>					
			をするより適して		3714.0 70			
13 総合評価(一				- · · · ·				
(1) 自動判定結果								
, ,		好な状態を維持す						
		ね良好な状況であ						
		直しを行う必要が						
			木止、廃止を検討					
(2) 事業所管課長	による評価(今後	後の方向性) (3) 事業所管課長					
	・拡充・充実		自治会による維持	管理が効果的に実施	施されている。			
見直し	・現状維持							
元旦し [√・見直し							
I [・廃止							
14 成果向上及び	効率性を高めるた	-めの方策 1	15 課題として認	隠識されたこと				
土地情報の収集と地方		:	約95%の子どもの広場が借地であり、地主の相続等によ					
1			り借地契約の解除が発生するなど、不安定な状態にあ					
			る。このため、一定の面積のものは、公園課で進めているのとの思います。					
			る公園配置計画と整合を図り、公有地化を図る必要があると考える。					
1 6 二次評価								
	による評価 (今	後の方向性) (2) 二次評価コメ	ント				
	・拡充・充実		事業所管課長による評価のとおり、見直しを進める。					
	・現状維持							
┃ 見直し ┣	<u> </u>							
	一・廃止							